

いわきブランド 農産品通信

いわき市から美味しい情報をお届け。
輝く太陽のもと、豊かな大地で生まれ
た農産物や、生産者にスポットをあて、
いわきの農業を盛り上げていきます。

vol. 51

2012年6月～8月

Iwaki brand farm product news

農家のみなさんへ
応援メッセージ

特集1 震災に負けない
いわき農家の声

特集2 いわき農産物マスコットキャラクター
「アグリ☆ファイブ」ぬりえ展

復興力 磐農サンシャインカレープロジェクト
～県立磐城農業高等学校～

心からのありがとう
感謝の広場 いわき大感謝祭

いわき農作物見える化プロジェクト
「ラジオでも“見せます!いわき”情報局」スタート!

ラジオでも
見せます!
いわき情報局
リニューアルスタート!!

SEA WAVEにてON AIR中!

いわきの農業や農作物に関する情報が
盛り沢山!アグリ☆ファイブも出演中!
お聴き逃しなく!

毎週木曜日放送!
17:33～17:48

FMいわき

検索

編集・発行：いわき市役所 農林水産部 農業振興課

〒970-8686 いわき市平字梅本21 TEL0246-22-7479 FAX0246-22-7589

制作：株式会社 福島インフォメーションリサーチ&マネジメント





震災に負けない いわき 農家の 声

好問

おおわだしぜんのおえん
大和田自然農園

本物を届けたい

いわき中央インターを降りてすぐ、左側に位置するのがこの農園。大粒であまいブルーベリーが評判です。農園を営む大和田雅夫さんは、もともと切花を栽培する農家でしたが、農業により体調を崩し、栽培を断念。それをきっかけに「安全で美味しいものを作りたい」と、ブルーベリーの無農薬栽培をはじめました。農園の10周年である昨年、ブルーベリーは近年まれに見る大豊作。ベリーは近年まれに見る大豊作。ひとときわあまくて大きいブルーベリーがたくさん採れましたが、3月の原発事故による風評被害で、来園者は

☎0246-36-2591

📍いわき市好間町北好間字山崎44

🕒6月下旬~9月上旬
9:00~15:00(要予約)

入園料	大人(中学生以上)	1,000円
	小 人	500円
	幼児(3才以下)	無料

*1パックお持ち帰り付(幼児は除く)
*ピザ作り体験は土日限定(要予約)

📅不定休

🌐www.goto-chi.com/seisansya/ohwada.htm



ほとんどありませんでした。それでも大和田さんご夫妻は、来年のためにと手入れを続けたそうです。

あれから一年が経ち、営業を再開した行楽施設や、旅行会社から声がかかるようになり、復興の兆しがみえてきました。「いわきの放射線量はまだまだ高い印象を持たれている。震災後から民間の検査場で作物や土壌の放射線量を確認し続けているけれど、測るのがあたりまえになっているのが悲しい。でも、少しずつ客足が戻り、復興への確かな手ごたえを感じています。」と、大和田さんは言います。今年は何年通りの摘み取り体験に加え、農園カフェのオープンに向けて準備中で、自家製のドライフルーツや、生クリームとジャムをパンではさんだブルーベリーコップ、ホットブルーベリードリンクなど、ブルーベリーそのものの味を楽しめる新メニューを開発中とのこと。大和田さんご夫妻の挑戦は続きます。



田仲キクヨさん



田仲陽子さん

平

たなちちよくばいじよ
田菜果直売所

いろんなものを作りたい

平から江名へ向かう途中、藤間中学校の先を一本横道に入ると、のぼり旗が目印のビニールハウスが見えてきます。そこが、田仲キクヨさん・陽子さん親子が営む田菜果直売所です。元々農家だった田仲さん。以前はJAに出荷していましたが、震災時、周囲の人々に助けられたのを機に「遠くに住む方よりも、まずは地元の方に食べていただきたい」と思い、昨年9月に朝採り野菜の直売所をオープンさせました。「お客さんの不安を少しでも取り除



📍いわき市平下高久字大平8-1

🕒10:00~15:00

📅不定休



けたら」と、野菜のモニタリング検査を積極的に行い、安心・安全・美味しいを心がけて農業に取り組んでいます。田仲さんが作る野菜は、どれもみずみずしくて美味しいと大評判。特にニンジンやタマネギは、野菜の甘さで辛口のカレーが甘口に感じられるほど。「土を蘇らせて、あとは野菜が育ちたいように育てる。子供を育てると同じ」と、野菜作りの秘訣を教えてくださいました。「震災を乗り越えて、さらにやりがいを感じるようになった。これからはいろんなものを作りたい」と今後の抱負を語ってくれた田仲さん。これからはトマトなど夏野菜の販売も予定しています。

アグリ☆ファイブ

いわき農産物マスコットキャラクター

ぬいえ展

を開催!!

のうかさん、がんばってね!

3月5日~11日、いわき駅前ラトブにて、アグリ☆ファイブのぬいえ展が開催されました。

いわき農産物マスコットキャラクター「アグリ☆ファイブ」の誕生を記念して開かれたこのイベント。市内の公立幼稚園・保育所や、スーパーの店頭配布で、子ども達への参加を呼びかけました。

応募総数はなんと1,192枚!参加者には、アグリ☆ファイブの紙製サンバイザーがプレゼントされ、会場スペースでは、連日子ども達の楽しい声が響き渡りました。

ぬいえには、子ども達から農家さんへ感謝のメッセージがたくさん寄せられました。子ども達のかわいいファンコールを受け取った農家さんも、とても嬉しそう!これからも美味しい野菜を楽しみにしています!



ネギぴよん



ありがとう

トマトん

さる1号

アグリ☆ファイブの紙製サンバイザー



なしポチ



くまんま

福島県立磐城農業高等学校
☎0246-63-3310
📍いわき市植田町小名田60

磐農ストア
<http://www.iwaki-ah.fks.ed.jp>
営業日▶毎月変動します。
HPでご確認ください。
時 間▶15:30~16:30
場 所▶本校体育館
駐車場▶加工室前、農場管理室周辺
(係が誘導します)
※販売物の数量が例年よりも少なく、売切れの場合もありますので、ご了承願います。



サンシャイン 進行中!

カレープロジェクト

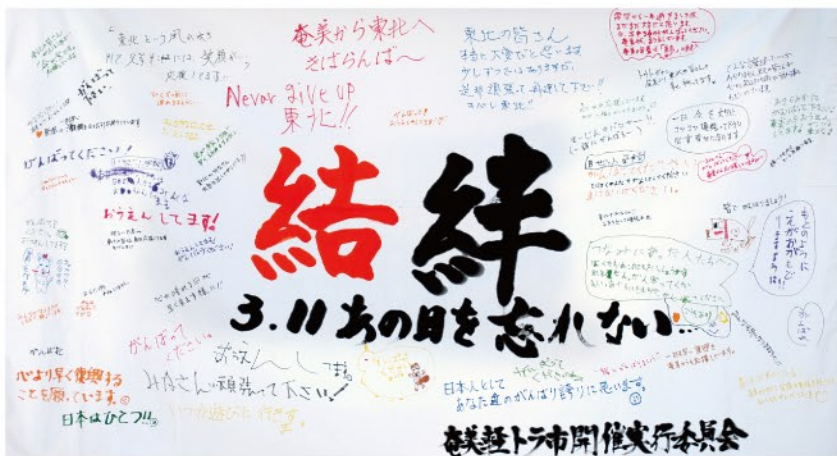
Sunshine Curry Project of Iwaki agricultural high school



磐城農業高等学校が取り組んでいる「いわきサンシャインカレープロジェクト」の続報です!
いわき産野菜の風評被害払拭のため、野菜たっぷりの美味しいカレーを作り、みんなに野菜を食べてもらいたいという思いから、昨年12月に始動したこのプロジェクト。現在はルーを開発している段階です。
15種類の本格的なスパイスを用い、ルーを調整していますが、配分が難しく作るたびに味が変わってしまい、なかなかうまくいきません。食品の先生や市内のカレー屋さん、アドバイスをもらい、味に深みを出すためにブイヨンを使ってみるなど、試行錯誤を繰り返しています。
はじめの頃は、思うような味にならず不安になったそうですが、段々美味しく作れるようになり、生徒さんにもやりがいが見え始めてきました。
いわきの底力を見せるため、いわきの野菜は美味しいということを世界中に伝えるため、想いを込めながらこのカレーを作っています。
野菜の旨みを引き出そうと、タマネギをあめ色になるまで炒めるなど、野菜の調理法にもこだわりが感じられます。今後はいわき名産のトマトを使用したり、春夏秋冬、季節にあわせた野菜を使い、誰もが親しめるカレーを作ることが目標とのこと。今から完成が楽しみです。

facebook

磐城農業高等学校 農業クラブ



心からのありがとう 感謝の広場 いわき大感謝祭

東日本大震災から一年。4月12日・13日の2日間、東京都港区JR新橋駅前SL広場にて、いわきから「心からのありがとう」の気持ちを込めた、「感謝の広場 いわき大感謝祭」が開催されました。

女優の秋吉久美子さんをはじめ、福島県にゆかりのあるミュージシャンやお笑い芸人も大勢駆けつけ、力強い応援メッセージやライブでステージを盛り上げました。いわきからもフラガールや伝統芸能じゃんがら念仏踊り、アグリ☆ファイブが登場。また、会場内にはアクアマリンふくしまの移動水族館「アクアラバン」が設置されるなど、いわきの魅力満載のイベントになりました。

いわき市と「商店街友好都市との交流に関する基本協定」を結んでいた縁から、この一年いわきの復興を支え続けてくださった港区。いただいたご支援への感謝の気持ちを込めて、トマトやイチゴ、郷土料理であるカニ汁が無料で振舞われました。なかには、美味しそうな匂いについつい足を止め、のぞきこむ人の姿も。振舞いの時間には、毎回長蛇の列ができました。

販売ブースでは、いわきの特産品である貝焼きやサンマのみりん干しなどの実演販売をはじめ、農産品、物産品の販売が行われ、両日とも18時前には完売。なかでもイチゴは大人気で、昼頃には完売するほどの人気ぶりでした。また、いわき産の米「日本晴」を100%使用し醸造した日本酒「絆」も発表され、注目を集めました。

来場者の方からたくさんのあたたかいご声援をいただき、会場は感謝の気持ちと笑顔で溢れました。いわきへ向けられたたくさんの応援の気持ちに後押しされ、いわきはこれからも復興へと進み続けます。

ラジオでも 見せます! いわき 情報局スタート!!

いわき産農作物の情報をお届けしていたラジオ番組「がんばっぺ! いわき! 農業情報局」が、4月から名前を変えリスタートしました。

このラジオ番組は、昨年の原発事故による風評被害を受けた、いわき産農作物の信頼を回復させるため、昨年10月から放送を開始しました。Webサイト「見せます! いわき情報局」とリアルの場の架け橋として、農業に関する情報を発信しており、わかりやすいとリスナーにも好評です。

今後も引き続き、消費者のみなさまに安全・安心を判断していただけるよう、いわき産農作物に関する情報の透明性を高めるための活動や、数値では伝えられない農家の想いや取組みを、わかりやすくお伝えしていきます。また、市内の生産者をゲストにお招きしたり、直売所での公開収録を行い、いわきの農業のありのままの姿、復興に向けた取り組みなど、生の声をお届けする予定です。これからもお楽しみに!

SEA WAVE FMいわき(76.2MHz)
毎週木曜17:33~17:48
サイマルラジオ放送でも聴けます。(FMいわきのHPより)



What voice

見せます!
メインパーソナリティ
田子 幸恵 さん

この番組がスタートした時から担当しています。FMいわきのスタジオから、時には外へ飛び出して、いわきの野菜の魅力、そして何より農業の素晴らしさを伝えていきたいです!

